

# 新聞使い民主主義持続を

## 大阪でセミナー 50人参加



本社で開催され、近畿の教育関係者やマスコミ関係者など約50人が参加した「写真」。

新聞を教育に活用するNIE（ニュースペーパー・イン・エデュケーション）に関するセミナーが4日、大阪市北区の毎日新聞大阪

セミナーでは、現場記者からの講演として、同社の坂口裕彦・元ウィーン支局長（41）が、「難民問題の今」をテーマに、中東から押し寄せる難民への各国の対応や現状を自らの取材をもとに報告した。



その後、大阪NIE推進協議会会長で、大阪教育大学の森田英嗣教授が「市民性教育としてのNIE」と題して講演。森田教授は「メディアを教育で使うというのは、どういうことなのかを考えてほしい」と問いかけ、新聞を使った授業を通じて民主主義社会を持続させるための人材育成の重要性を強調した。